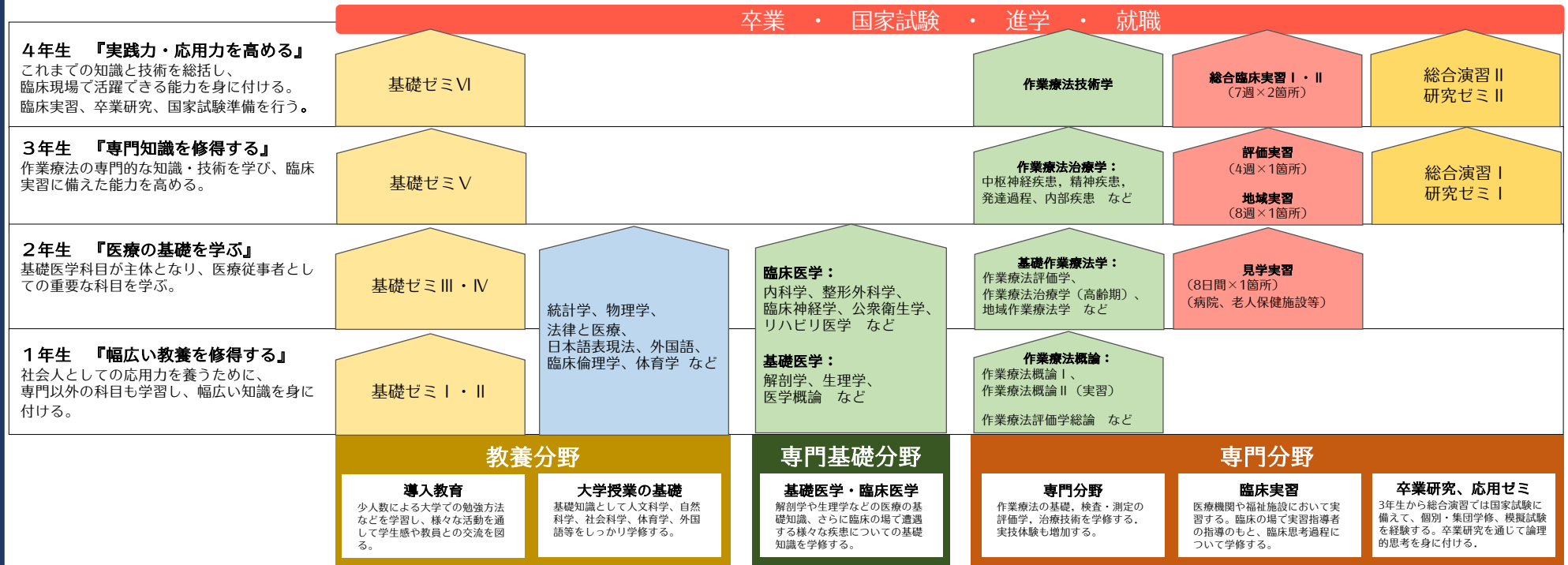


ディプロマ・ポリシー（学位授与に関する方針）

- ①作業療法士として高い倫理観を持ち、医療従事者としての使命感を自覚し、対象者の想いに寄り添いながら、対象者にとって意味のある作業を賦活することのできるもの。
- ②作業療法士として対象者をめぐる他職種と協業しながら対象者の地域生活を支え、地域社会に貢献することのできるもの。
- ③作業療法士として必要な知識・技術を有し、卒業後も作業療法へのあくなき探究を続け、国際的・学術的な視点を持ち、作業療法の発展に寄与できるもの。

カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）

- ①教養分野の導入科目・人文科学・社会科学では医療従事者に必要とされる素養と倫理観を身につけ、自然科学分野において基礎的学力の向上を図るカリキュラム編成とする。
- ②作業療法士に必要とされる基礎医学・臨床医学・作業療法の専門分野を体系的に学び、今後医療・福祉分野で必要とされる知識・技術の修得が可能となるカリキュラム編成とする。
- ③臨床実習の科目を、作業療法士としての臨床技能、臨床思考過程を主体的に学び、地域で生活する対象者の支援を学ぶためのカリキュラム編成とする。
- ④国際的・学術的に作業療法学を学ぶために外国語や研究法を修得し、国際的・学術的に活躍できるためのカリキュラム編成とする。



アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

- ①作業療法における専門的知識や技術を身につけるために十分な基礎的学力（特に国語、英語、理科の学力）を有する。
- ②医療の専門職としての自覚を忘れず、常に作業療法専門技術の修得と研究に対する努力を怠らない。
- ③気持ちが不安定になっているリハビリテーション対象者へ精神的援助を与えることができる人またはそのための努力を怠らない。
- ④関連する他の医療・福祉の専門職と連携するためのコミュニケーション能力を有する人またはそのための努力を怠らない。